

NITS・教職大学院等	実施機関名・連携機関名 実施機関：茨城県教育研修センター 連携機関：茨城大学 常磐大学 茨城キリスト教大学 等
コラボ研修プログラム	事業名：教員の魅力発見オンラインセミナー
支援事業報告書	研修等名：NITS・茨城県教育研修センターコラボ研修 教員の魅力発見！－ICT時代の新しい学校のかたち－
	開催日時：令和4年11月5日（土）13時00分～16時30分 開催場所：茨城県教育研修センター 参加人数と参加者の属性：若手教員 16人、学生 267人、指導主事・大学職員 22人 （計 305人） 事前動画配信：令和4年11月1日～令和4年11月末日 事後動画配信：令和5年2月末日まで

内容：

本セミナーは、3部構成とし、令和4年11月5日（土）にオンラインで実施した。

第1部 オンデマンド講演「保育士&教員 人生が充実するマネープランニング」公認会計士・税理士 谷田部博貴氏講演では、教員という職業を福利厚生、ワーク・ライフ・バランス、収入等から分析し、学生にもわかりやすくライフプランから見た教員の魅力に迫っていただいた。

第2部 講話「ICTを活かした魅力ある教育」をテーマに、つくば市教育委員会の中村めぐみ指導主事よりつくば市 GIGA スクール構想の取組や ICT の実践事例等をわかりやすく解説していただいた。

第3部では、現職の各校種（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、幼稚園教諭）の若手教員と学生が17のブレイクアウトルームで直接質疑応答や意見交換を行った。

○幼稚園：1グループ ○小学校：5グループ、○中学校：5グループ、○高等学校：2グループ

○特別支援：1グループ、○養護教諭：2グループ、○栄養教諭：1グループ

第2部 講話「ICTを活かした魅力ある教育」の録画を編集し、事後動画として視聴することができるようにした。

成果：

若手教員は、「教員を目指す上で今やっておくべきことは？」、「教員として楽しい時間はどんな時か？」「学校の働き方改革はどのくらい進んでいますか？」「教員のやりがいは何ですか？」等の学生からの質問に対し、一つ一つ丁寧に答えていた。学生に対して自分の学生生活で学んだことや教員を目指したきっかけ、現在の職場での具体的な仕事内容、子供たちに対する思い等を語り、改めて現在の自分自身を振り返る機会となっていた。

セミナー後の若手教員からは、「教員を目指していた学生の頃を思い出し、初心に返ることができた。これからの初任者に対して見本となるよう、今後さらに自らを高めていけるよう努力していきたい。」等の感想があった。セミナーを通して、若手教員のやる気を高めることができた。また、参加した学生は、普段は聞けない話を聞く機会を通して、今まで描いていた教員のイメージを新たなものにしていった。事後のアンケートでは、「教員になりたいという気持ちが高まったか。」の質問に対し、87%が「よくあてはまる・だいたいあてはまる」であった。

若手教員、指導主事、大学職員、学生がそれぞれの立場で教員の魅力を考えることのできた有意義なセミナーとなった。

アイデアや工夫したこと：

- ・公認会計士からの教員のマネープランから改めて教員という職業の魅力を知ること、人生プランの一助とした。
- ・第2部のバラエティートーク校種ごとのブレイクアウトルームを17グループに分け、指導主事や大学職員がファシリテートしながら若手教員が学生からの質問に直接答えたり、自分の経験や現在の仕事、子供たちや保護者、地域の方々に対する思いを語ったりするようにした。
- ・全国の大学や学生に呼びかけ、より多くの参加者を募り、茨城県の教員の魅力を知ってもらう機会とした。
- ・講話を後日オンデマンド配信したことで、当日参加できなかった学生にも提供した。

<写真・図など>



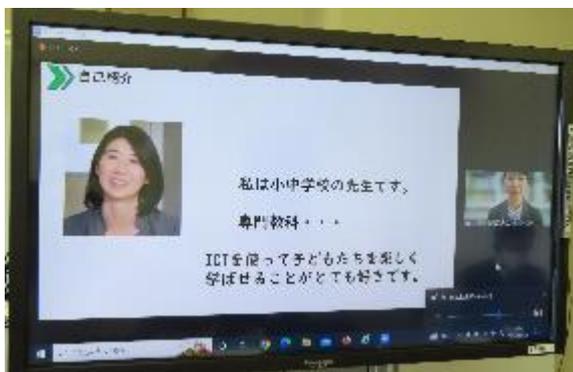
【チラシ】



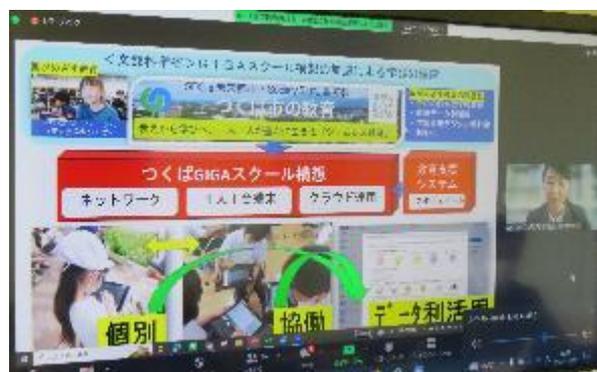
【教育研修センター所長から主催者挨拶】



【オンデマンド講演 『教員 & 保育士 人生が充実するマネープランニング』】



【講話 『ICTを活かした魅力ある教育』】



【ブレイクアウトルームにおけるバラエティトークの様子】

幼稚園：1グループ、小学校：5グループ、中学校：5グループ、高等学校：2グループ
特別支援：1グループ、養護教諭：2グループ、栄養教諭：1グループ